



世界に届け! 地球規模のワンチームで 実現する早期離床

最先端のInnovative Approachをこの瞬間に学ぶ



離床の世界的祭典 ついに東京で開催!

国内外の離床好きが集まり、最新の知見を共有しながら未来の臨床を語り尽くす特別な2日間。
日本離床学会の人脈・全精力をつぎこんでお贈りする夢の祭典! この機会を逃す手はなしです!!

期 間: 2025年 5月31日(土)・6月1日(日)

場 所: 国立オリンピック記念青少年総合センター+インターネット生中継
東京メトロ代々木公園駅より徒歩・小田急線新宿駅より2駅参宮橋駅より徒歩

対 象: 医師・看護師・PT・OT・ST・栄養士(左記以外でも参加可)

受講料: 6/1(日) **メインカンファレンス** 会員14,800円 一般16,800円(税込)
5/31(土) **プレミアムレクチャー** 上記にプラス 10,000円(税込)

1ヶ月見逃し視聴付き
※ZOOM・オンデマンド動画でも
同時通訳がつきます

同時通訳や日本語翻訳
テキストがつくから
英語が苦手でも安心!

メインカンファレンス

日本語同時通訳付き(現地・Zoom 両方)

世界各国の離床のトップランナーが、最先端
の取り組みや臨床の実践を語り尽くします!



プレミアムレクチャー

永久保存版 日本語訳テキスト付き

いま、知りたい離床にまつわる知識・技術が
1日でバッチリ学べます!



シンポジウム

臨床でみんなが困るアセスメントや
離床の進め方について徹底討論!



安心の日本語セッション

おなじみの離床学会セッションも充実!
この列を聴くだけでも参加する価値あります。



楽しいイベント

参加して楽しい、表彰やプレゼント付きの
イベントも盛りだくさん!



・ワークショップ ・ハンズオンセミナー

現地限定

まさに今回限り! 国内外の講師による
離床技術のワークショップが実現。徒手療法や嚥下
ポジショニングなど、離床技術をスキルアップ!



※離床インストラクター・アドバイザー資格 理論コース1単位および更新30ポイント 日本離床学会 認定指導医 更新ポイント・出願単位 対象



大会基調講演

これまでの20年これからの20年
**One Teamで目指す
離床と寝たきりゼロの世界**

曷川 元 先生 (日本離床学会)

学会が始まって20年。さらに激しく変化
する時代にどう対応すべきか、この領域の
先駆者が熱く語ります。



大会特別講演

最新エビデンスに基づくICU・急性期の離床・リハ
打破すべき問題点と将来像

Dale Needham 先生 (アメリカ)

ここ数年で出た離床の最新エビデンスを、世界の
トップランナーが「キュッ」とまとめて解説。「今」必
要なアプローチは何なのかを基に考えていきます。



今、考えるべき重症患者の長期予後
回復の鍵となる具体的な戦略とは？

Margaret Herridge 先生 (カナダ)

「命を救っただけではダメ!」と“長
期離床”の必要性を世界に知らし
めた第一人者が直伝! 急性期で何
を行い、回復期・生活期でどう対策
を行うべきか、アプローチの具体
策を教えてください。



目次

ついにこ
夜間に行
実際に

David M

最新エビデンスから導く 離床の最適な Doseとは?

AS-1

ベストな頻度・強度・時間・タイミングを探せ!

皆が知らないの離床のDoseについて、人工呼吸器・心不全・
脳卒中の3つのテーマそれぞれのトップランナーが、ズバリ
“ベストな離床負荷はコレ!”と教えてください。

人工呼吸器患者の離床ができるは当たり前!

CapabilityとDoseから考える
次のステップ

Sabrina Eggmann 先生 (スイス)



科学的視点で斬る!

心不全患者のバイオマーカーから導く
最適なMobilization Dose

Kevin Triangto 先生 (インドネシア)



少量頻回がいいのはわかるけど無理!

脳卒中患者にベストな
離床アプローチを行う具体策

高良 光 先生 (那覇市立病院)



重症患者に対する 至適な呼吸管理

AS-2

MV設定とWeaningに必須の最新 Pieces

世界中が驚いた! 人工呼吸器からの早期離脱
と早期離床を実現するゼロ鎮静戦略

Thomas Storm 先生 (デンマーク)

ついに「ゼロ鎮静」のエキスパートが登場!
全く鎮静を使わない臨床の実践について、工夫
や落とし穴まで徹底解説します。



PEEP・駆動圧・経肺圧を考慮したARDS患者の
ベストな人工呼吸器設定

阿部 智一 先生 (昭和大学)



Baby Lung を守るためのベストな人工呼吸
器設定と、離床可否を判断するために必要な
最新のパラメータのみかたを伝授します。

大会プログラム委員長講演

長期人工呼吸患者に対する
離脱に向けた最善の栄養投与

吉田 稔 先生 (横浜市立大学)



栄養療法を突破口にして、いかに離脱に導く
か、最新エビデンスをもとに解説してくれます。

そんなことができるのか!

ウィーニング困難例に対する呼吸筋トレーニング

Rik Gosselink 先生 (ベルギー)

ウィーニング困難例の原因を挿管や気管切開中
の患者さんに対して、一体どうトレーニングを行
うのか、呼吸筋の視点から深掘りして解説します。



世界に届け! 地球規模のワンチームで 最先端のInnovative Approach

メイン
カンファレンス
6/1(日)

● SL 特別講演 ● SP シンポジウム ● AS 離床セッション ●

	大ホール	小ホール
	現地+ZOOM生ライブ中継	英語(同時通訳・通訳)
10:10~10:30	SL ・最新エビデンスに基づく ICU・急性期の離床・リハ ・今、考えるべき重症患者の長期予後 ~回復の鍵となる具体的な戦略とは?~	SP-1 離床を進め筋萎縮を ゼロにするためのエ ~どんな患者に、い 測定するの
10:30~10:50		
10:50~11:30		Q&A・
11:30~12:30	AS-1 最新エビデンスから導く 離床の最適な Doseとは? ~頻度・強度・時間・タイミング~ ・人工呼吸器患者の離床 CapabilityとDoseから考える次のステップ ・心不全患者のバイオマーカーから 導く最適な Mobilization ・脳卒中患者にベストな 離床アプローチを行う具体策	AS-2 重症患者に対する至適 ~Weaningに必須の ・世界中が驚いた! 人工 ・PEEP・駆動圧・経肺圧 患者のベストな 離床と早期離床を実現 ・離床だけじゃダメ! 長期人工呼吸患者に 離脱に向けた
12:30~13:50	Lunch Break and	
13:50~14:10	SP-2 PICS対策最前線 ・急性期の筋萎縮を予防せよ! 離床と栄養療法の重要性 ・隠れたせん妄・うつ・PTSDを見逃 すな! ~認知・精神面をフォロー する秘策~ ・見落としやすいPICS-F対策 ~患家族に及ぶ障害を 予防するため具体策~ ほか	SP-3 病棟の寝たきり文化を 離床の効果を最大限 あげるため ・多職種を巻き込む必 実際の臨床現場で 学 ・“Humanizing Car 考えた離床・
14:10~14:30		
14:30~14:50		
14:50~15:20		Q&A・
15:20~15:40	WP-1 世界最先端の離床・リハ① ・ついにここまで来た! 夜間に行うリハビリの具体策 ・急性期から在宅までのフォロー アップを実現する Tele Rehabilitationの行い方 ほか	WP-2 世界最先端の離床・リハ② ・THA術翌日に退院す 外来・在宅リハビリ ・バーチャルの“壁タッ した転倒予 ・重症患者に対するE ~ベルト式電気刺激を用い
15:40~16:00		
16:00~16:20		
16:20~16:40		閉会式・Av

安心の日本語講演

GS-1 ▶ GS-5

呼吸状態悪化の枢勢をどう読むか
肺炎・間質性肺炎・気胸・肺水腫それぞれの評価ポイント

河内 章 先生 (前橋赤十字病院)

呼吸状態悪化のサインを見逃さないために、画像・血液デー
タ・フィジカル所見から病勢を読み解く技を徹底解説。トレ
ンドを逃さず、ベストな離床につなげるコツを習得します。



本当にここだけの話よ
百戦錬磨のベテランが若い頃
ダメ出しをくらった瞬間 整形外

瀧田 勇二 先生 (白金整形外科病
整形外科領域で経験豊富な専門家が、
若手時代に受けたダメ出しの瞬間を
振り返り、臨床で役立つ学びや成長の
ヒントをユーモアを交えて伝えます。

ここまで来た!
リハビリの具体策
導入するために
行う工夫とは?



MacWilliams 先生 (イギリス)

急性期から在宅までの
フォローアップを実現する
Tele Rehabilitation
の行い方



Marike Van der Shaaf 先生 (オランダ)

THA術翌日に退院する
超急性期外来・
在宅リハビリテーションの
行い方



Marisa Delahunt 先生 (オーストラリア)

重症患者に対するEMS
ベルト式電気刺激を用いた
筋萎縮予防の実際



中村 謙介 先生 (横浜市立大学附属病院)

実現する早期離床 をこの瞬間に学ぶ

同時通訳あり ZOOM中継・オンデマンドも通訳付き

WP トピックス講演 ● KL 教育講演 ● GS 学術セッション ● HS ハンズオンセッション

ル	リハーサル室	ハンズオン
の中継もあり)	現地+オンデマンド 日本語 (ライブ中継はありません)	現地限定 日本語
ローを用いた筋評価 つ、どの部位で がベストなのか?~	KL-1 実学脳画像~“読める”に コミットしたパターン別読影術~	HS-1 離床を成功に導く ひとワザ! 弾性包帯・ バンテージの実践法
Break		
呼吸管理 の最新 Pieces~ 呼吸器からの早期 を考慮したARDS 人工呼吸器設定 見するゼロ鎮静戦略	KL-2 世界レベルの離床専門家が語る 検査データ ~血液データ・胸部X-P・ フィジカル所見 私はここを診ている~	HS-2 パターン別に 実践するベストな 嚥下姿勢選択と ポジショニング法
に対する 最善の栄養投与	KL-3 ・嚥下と栄養のハイブリッドケア ・チーム連携と離床フロントライン ・長期離床を実現する臨床ツール	
Poster Viewing		
みんなで変える! 根に のチーム連携 とは何か? 起きた成功例から ぶアクティヴヒント e”患者を中心に チームのあり方 ほか	KL-4 急性期患者に投与される薬剤が 離床に与える影響 ~疾患別に見るPitfall~	HS-3 膝の痛みを 徒手療法で撃退! ベテラン直伝 徒手アプローチ
	GS-1 呼吸状態悪化の枢軸をどう読むか ~肺炎・間質性肺炎・気胸・肺水腫~	
	GS-2 「循環の安定」とは~幾多の危機 をくぐり抜けてきたプロフェッ ショナルの視点を極める~	HS-4 聴診/打診を極める ~組み合わせの 聴打診でわかる 胸腹部の異常~
Break		
ハ② る超急性期 テーションの行い方 チ感覚”を活用 防の未来予想図 MS た筋萎縮予防の実際~	GS-3 新書籍出版記念講演本当にここだけ の話よ~百戦錬磨のベテランが若い頃 ダメ出しをくらった瞬間~整形外科編	
	GS-4 味が良くて栄養も抜群患者さんのタイプ 別にみた美味しい食事・献立の作り方	HS-5 あえて抱える 介助法!? 新しい移乗動作 スキル
	GS-5 実際にベテランが落ちたピットフォール ~離床して悪化につながった出来事~	

ward 表彰

▶ = 見逃し配信あり

※プログラムに変更が
生じる場合もございます。

味が良くて栄養も抜群!
患者さんのタイプ別にみた
美味しい食事・献立の作り方
大沢 優也 先生 (済生会横浜市東部病院)

「美味しい」と「栄養バランス」を両立
する食事の秘訣とは? さまざまな疾
患や病態、それぞれのタイプに合わせ
た献立の工夫や栄養療法のポイント
を専門家が伝授。

実際にベテランが落ちた
心電図のピットフォール
離床して悪化につながった出来事
原田 真二 先生 (大和成和病院)

離床後に悪化を招いた実例をもとに、
注意すべき波形や臨床判断のポイン
トを徹底解説。現場で活かせる実践的
な心電図の読み方を学びます。

トコトン深める教育講演 KL-1 ▶ KL-4

実学脳画像

“読める”にコミットしたパターン別読影術

山田 航平先生 (成田赤十字病院)

脳画像を“読める”ようになるための実践的
アプローチを徹底解説! 臨床で即活用でき
る実学的な脳画像の読み方を学びます。



世界レベルの離床専門家が語る検査データ 血液データ・胸部X-P・フィジカル所見 私はここを診ている (日本語翻訳テキスト付)

Chi Ryang Chung 先生 (韓国)

海外の離床のプロは検査データのどこを
見ているのか、一挙公開! 離床可否の判断
やリスク管理のポイントを語りつくします。



急性期患者に投与される薬剤が離床に与える影響 疾患別に見るPitfall (日本語翻訳テキスト付)

Cerso Noel Bate 先生 (フィリピン)

鎮静薬・循環作動薬・筋弛緩薬など、よく使
用される薬剤の注意すべきポイントや離床
時の落とし穴を教えてください。



シンポジウム SP-1 ▶ SP-3

筋萎縮やPICSの対策について、各施設が直面する 課題と最先端の対策を徹底討論!

現場で実践される最新のアプローチやチーム医療の成功
例を共有し、より効果的な介入を探ります。臨床に直結す
る知見を深める絶好の機会をお見逃しなく!

離床を進め筋萎縮をゼロにする ためのエコーを用いた筋評価 どの部位で測定するのがベスト?



PICS対策最前線

ICUにおける筋萎縮を予防せよ! 離床と栄養療法の重要性



病棟の寝たきり文化を
みんなで変える!
離床の効果を最大限に
あげるためのチーム連携

ハンズオンセミナー

現地対面
限定36名

第一線で活躍する専門家から、明日から使える
知識と技術を直接学ぶチャンス! **要予約**
実践的な指導でスキルを磨き、明日から即戦力と
なるワザを習得します。少人数だからこそ得られ
る濃密な学びを、是非、体感ください!

- ・弾性包帯・バンテージの実践法
- ・嚥下姿勢選択とポジショニング法
- ・膝関節に対する徒手療法
- ・聴診/打診を極める
- ・新しい移乗動作動作介助



5/31(土)

プレミアム
レクチャー

全10講座

現地+ZOOM 生ライブ

世界のトップランナーから学ぶ 早期離床の神髄

永久保存版

日本語訳された
スライド資料付き

このラインナップはまさに“プレミアム”。国内外のエキスパートが集結し、早期離床のエビデンスや病棟設定の工夫、安全な介助技術、評価法のコツ、OTならではの認知・精神機能障害への対応策、看護による離床の推進などが学べる、今回限りの超貴重なレクチャーをお見逃しなく！

150名限定
先着順

要約された
日本語テキストが付くので
英語が苦手でも安心！

14:10～14:30

今、なぜ重症患者の
離床が重要なのか
エビデンスから学ぶ
早期介入の必要性

Dale Needham 先生

今こそ知っておきたい離床の効果や重要性を基礎から徹底解説。このレクチャーを聴けばバッチリわかります。



14:30～14:50

離床を円滑に進める
ために必要な病棟設定
離床基準・鎮静・
Automatic Order System

Chi Ryang Chung先生

離床をスムーズに進めるために必要な病棟の仕組みとは？離床基準の明確化、鎮静管理の工夫など、現場で実践できる効果的なポイントを紹介しします。



14:50～15:10

最新データから厳選！
エキスパートが推す
Physical Activity の
評価法と採点時のコツ

中西 信人 先生

離床レベルの評価法は何かベストか、最新データをもとに、エキスパートが厳選した評価法を紹介。実際の採点時に注意すべきポイントや臨床で活用するコツを熱く語ります！



15:10～15:30

隠れた障害を見逃すな！
重症患者の認知・精神機能障害と
アプローチの実際
長期予後を見据えた
PICS予防の具体策

河合 佑亮 先生

PICSの中でも見逃されがちな認知・精神機能障害を早期に発見し、Nsの視点から行う予防・介入策について明日から実践できる具体策を解説。



15:30～15:50

病棟に浸透しやすい
離床プロトコルの立て方
多職種が“連動”する
ゴール設定の極意

Thomas Rollinson 先生

多職種が“連動”するためのゴール設定のポイントを解説。現場で実践しやすいプロトコルの立案方法や、チームで共有・運用するためのベテランの技は必見です。

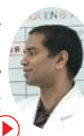


16:40～17:00

この介助世界基準
離床を
安全に進めるための
Safety Handling

Balachandran 先生

離床時のリスクを最小限に抑えるための、世界基準のハンドリングスキルの実践を解説。安全かつ効果的なアプローチのポイントを教えてください。



17:00～17:20

ICU・急性期における
OT の創意工夫
認知面だけでなくADLも
改善させる至極のワザ

安岡 万里 先生

今、注目のOT 介入。限られたリソースの中で実践できる創意工夫など、無限に広がる急性期作業療法の可能性を探ります。



17:20～17:40

抜管後の嚥下障害を
どう防ぐ？
誤嚥する前に行うべき
アプローチと将来像

Martin Brodsky 先生

エビデンスに裏づけされた嚥下評価のポイントや、早期からできる対策を具体的に解説。安全な経口摂取再開への道筋を示します。



17:40～18:00

離床を看護ケアに
加えて効果倍増！
エビデンスからひも解く
Nurse Driven Mobilization
の実際

Kate Tantom 先生

多職種を離床に巻き込む超ユニークな取り組みや、看護師主体で進める離床の工夫、多職種連携を活かしたアプローチのポイントを紹介しします。



18:00～18:20

EMS/床上エルゴ/振動刺激
最も効果的なのはどれ？
離床時に用いる機器を
エビデンスで斬る！

Kim Leong 先生

最新エビデンスをもとに、各機器の特性や適応、臨床効果を徹底比較！“どのシチュエーションで、どの機器をどう使うべきか？”のベストアンサー伝授します。



▶ = 見逃し配信あり

今すぐ使える！離床ワークショップ

現地限定

要予約

この方法があったか！
世界オモシロ排痰法あれこれ

国が変われば排痰法も変わる！腹部にアプローチする呼吸助や、ユニークな自己排痰呼吸法、機器を用いた排痰など、ベテランセラピストが実践するワザをユーモア溢れる講義で教えてください。



◀ Balachandran 先生



● Peter Nydahl 先生が教える
● 気管吸引のコツ

- 10年に一度のチャンス！国際的に活躍する離床のエキスパート
- ナースが、安全かつ効果的な吸引
- 手技のコツを伝授。
- 患者さんの負担を減らすための実践的アプローチを詳しく解説します。



◀ Peter Nydahl 先生



● バーチャル感覚を使った転倒予防
● 世界最先端機器
● StABLE を用いた
● 長期離床の未来

- これはビックリの感覚。
- 転ぼうとするとそこに壁が！
- 百聞は一見にしかず！
- 見逃せません。



◀ 島 圭介 先生



19:00～ ライヴ離床カンファレンス

世界的エキスパートの臨床眼を知る

世界的エキスパートが実際の症例をもとに、評価の視点や臨床判断のポイントをリアルタイムで徹底討論！

離床文化をどう根付かせるか、その秘策にも迫ります。今だからこそ学べる、今回限りの特別企画。見逃せば損する必見セッション！



国立オリンピック記念青少年総合センター

- 東京メトロ千代田線 代々木公園駅より徒歩
- 小田急線新宿駅より2駅 参宮橋駅より徒歩



年に一度の大懇親会

要予約

日時:6月1日(日)18:00～

会費:5,500円(税込)

場所:国立オリンピック記念
青少年総合センター内



離床に興味のある全国のメンバーの交流会です。海外からの土産やプレゼントが当たるゲームをはじめ、“今年だけ”のイベントも満載！同じ思いや悩みを持つ仲間や、講師陣と話し未来を語りましょう。詳しい参加方法は学会ホームページをご覧ください。